

Kick-offのはずだったone-day seminar

スマート・プランニングの活用と今後の展望

～今後のまちづくりの切り札となる新しい手法～

理解→定義→宿題→期待
By 藤原章正

共通項はシェアリング／オープン化

- 空間の共有：徒歩憲章、回遊と滞留、仮想と現実、、、
- 時間の共有：Multiple tasks、周期や連続、世代間、、、
- 手段の共有：V2P協調、MaaSのような新サービス、、、
- 資源の共有：財源、人財、景観、文化、、、
- 情報の共有：見える化、同化、クラウド、、、
- 道具の共有：調査・分析・シミュレーション・デザイン、、、
- 主体の共有：合意／紛争、人とロボット共生、、、
- 分野の共有：土木、建築、環境、情報、統計、、、
- 価値の共有：時間短縮／延長、保有／返納、移動／配達、混雑／賑わい、、

スマート・プランニング 3“つ”

Smart planning: 賢明で格好いいけれども苦悩を伴う都市計画

Sharingによって

- 人の動きを捉えるスマートな調査・データ・分析
- 都市交通計画の新しい思想と合理的な理論
- 生活リズムに寄り添った共有資源の創生
- 真に知りたいアウトカムズの見える化

総動員してスマートなまちをつくる、つかう、つなぐ

宿題

そう言えば「流域都市」の時の議論に似ている

共有資源 Common-pool resource

by Elinor Ostrom

ノーベル経済学賞 (2009年)

Self-government(自主管理)により長期間持続する制度

- 境界の明確化、専有ルールと供給ルール、集合的選択、段階的制裁ルール、紛争解決ルールなど

スマート・プランニングでは？

期待

パーソントリップ半世紀を機に

HATS1967

スマート・プランニング研究小委員会(原田組)

トリップ単位の計画から卒業して、
これまで経験したことのないような賢明な分析を通じて、
短期的な現象解明と長期的な政策誘導の両方をにらんで、
人中心で質の高いまちづくり手法の構築とその実装を。

皆さまと共に(メンバーまだ公募中です!)